

◆礼拝案内◆

礼拝	説教者	説教箇所・題
ラブリーキッズ	久保田 美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 28 章 16 節-20 節 「ひろげて いこう！かみのくに」
スマイルキッズ	久保田 美穂 宣教幹事	マタイによる福音書 28 章 16 節-20 節 「広げて行こう！神の国」
中高等部	阿久津 和生伝道師	使徒言行録 1 章 6 節-9 節 「昇天されたイエス様」
4 部礼拝(英語)	三澤 悠 伝道師	2 Kings 17: 1-8 “The First Fall.”
3部礼拝(韓国語・通訳)	松原 信幸 牧師	ヨハネによる福音書 20 章 11 節-18 節 「だれを捜しているのですか」
プレッシング部 (日本語)	鄭 英淑 伝道師	ヨハネによる福音書 20 章 29 節 「弟子達の前に現れたイエス様」

◆教会共同体の祈祷課題◆

一各言語別部署の祈り課題

日本部:地域に仕える共同体として用いられますように。

(きたよん25食堂、ゴミ拾い、公園サポーター、ご近所との交わり)。

韓国部:新しい自治会を通して、回復とリバイバルが起こりますように。

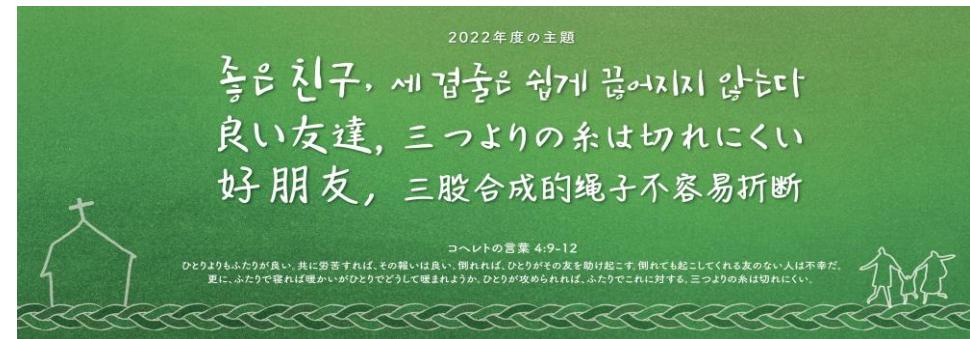
中国部:7月から家の教会へ転換し、10以上の家庭(牧場)集会がスタートできますように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆列王記上下—サムエル記から続く物語で、ダビデの後に続いた歴代の王たちについて記している。神はダビデの子孫からメシアなる王を起こし、アブラハムとの契約を実現させると約束されたが、ダビデの後に続く王たちは神との間で結んだ契約に基づく御心に適った生き方とは真逆の生き方を選び取ってしまう。その結果、北イスラエルそして南ユダは滅亡へと向かっていくのである。本書の記者はそれぞれの王に対して、イスラエルの神だけを礼拝したか?偶像礼拝を排除したか?契約に誠実であったか?という基準を持って評価している。列王記において特徴的なのは、預言者たちの活動が活発的になっていくことである。彼らは神の代弁者、契約が守られているかどうかの見張り人、王や民の偶像礼拝と不正を糾弾する役割を果たしたのである。本書においては、特に北イスラエルで活動したエリヤとエリシャの働きが目覚ましい。構成は大きく 5 つに分けられる。①(上 1-11 章)ソロモンの統治と神殿建築、②(上 12-16 章)イスラエルが北と南の 2 つの王国に分裂、③(上 17 章-下 8 章)神が預言者を送りイスラエルの腐敗を防ごうとしたこと、④(下 9-17 章)捕囚への道、⑤(下 18-25 章)エルサレム陥落とバビロン捕囚。本書はエルサレムでの神殿建築に始まりエルサレムの陥落で終わる。しかし神は決して彼らを見捨てたわけではなかった。本書は、南ユダ最後の王であるヨヤキンが捕囚となって 40 年後、バビロン王が彼を解放し高い位を与えて残りの生涯を手厚くもてなすという不思議な出来事で終わっている。読者はここから、この後何かが起こるような期待、暗闇を照らす一筋の光のような希望を示されるのである。(参考;Bible Project『列王記』)

第 27 卷 29 号

2022/4/24



◆礼拝順序◆

2 部礼拝 10:00

説教: 堀江 佳奈 牧師

司会: 胡 彩子 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙祷……………一同
- 私たちの信仰告白……………使徒信条……………一同
- 讃美……………一同
- 共同体の祈り……………一同
- 私たちの祈り……………主の祈り……………一同
- 聖書朗誦……………列王記下 17 章 1 節-12 節……………司会者
- 説教……………「サマリア陥落」……………堀江 佳奈 牧師
- 献金讃美……………新聖歌 206 番……………一同
- 献金祈禱……………司会者
- 頌栄……………新聖歌 63 番……………一同
- 祝禱……………説教者

後奏

- 歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり……………一同
- ※礼拝中に起立を促すことがあります、各自の判断でお座りいただいて構いません。

Gospel Night 18:00

- 讃美……………一同
- 説教……………「神様の戦い」……………胡 天訳 宣教幹事
- 献金讃美……………「強くあれ雄々しくあれ」……………一同
- 献金祈禱……………司会者
- 祝福……………「あなたは愛されるために生まれた人」……………一同
- 牧会祈禱……………説教者

ヨハン東京キリスト教会日本部 担任牧師: 洪石杓 担当牧師: 堀江佳奈

[〒169-0074] 東京都新宿区北新宿 4-30-2 Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我是その独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖靈によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより來たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖靈を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ケガレハ御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせぜ 悪より救いいたしたまえ
國どちからと榮えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆2部礼拝御言葉／Gospel Night 御言葉◆

-列王記下17章1節-12節-

1:ユダの王アハズの治世第十二年に、エラの子ホシェアがサマリアでイスラエルの王となり、九年間王位にあった。2:彼は主の目に悪とされることを行ったが、彼以前のイスラエルの王たちほどではなかった。3:アッシリアの王シャルマナサルが攻め上って来たとき、ホシェアは彼に服従して、貢ぎ物を納めた。4:しかし、アッシリアの王は、ホシェアが謀反を企てて、エジプトの王ソノ使節を派遣し、アッシリアの王に年ごとの貢ぎ物を納めなくなったのを知るに至り、彼を捕らえて牢につないだ。5:アッシリアの王はこの国のすべての地に攻め上って来た。彼はサマリアに攻め上って来て、三年間これを包囲し、6:ホシェアの治世第九年にサマリアを占領した。彼はイスラエル人を捕らえてアッシリアに連れて行き、ヘラ、ハボル、ゴザン川、メディアの町々に住ませた。7:こうなったのは、イスラエルの人々が、彼らをエジプトの地から導き上り、エジプトの王ファラオの支配から解放した彼らの神、主に対して罪を犯し、他の神々を畏れ敬い、8:主がイスラエルの人々の前から追い払われた諸国民の風習と、イスラエルの王たちが作った風習に従って歩んだからである。9:イスラエルの人々は、自分たちの神、主に対して正しくないことをひそかに行い、見張りの塔から砦の町に至るまで、すべての町に聖なる高台を建て、10:どの小高い丘にも、どの茂った木の下にも、石柱やアシェラ像を立て、11:主が彼らの前から移された諸国民と同じように、すべての聖なる高台で香をたき、惡を行つて主の怒りを招いた。12:主が、「このようなことをしてはならない」と言っておられたのに、彼らは偶に仕えたのである

-民数記 31 章 48 節-54 節-

48:部隊の指揮官である千人隊長、百人隊長がモーセの前に進み出て、49:言つた。「僕どもは、部下の兵士の人員点呼をいたしました。一名も欠けていません。50:わたしたちは、めいめいで手に入れた腕飾り、腕輪、指輪、耳輪、首飾りなど金の飾り物を献げ物として主にささげ、主の御前に、わたしたち自身の贋いの儀式をしたいのです。」51:モーセと祭司エルアザルは、彼らから金の飾り物をすべて受け取った。それらは良く細工されたものであった。52:千人隊長と百人隊長が主にささげた献納物の金は、合計一万六千七百五十シェケルであった。53:しかし、兵士たちは、それぞれ略奪したものも自分のものとした。54:モーセと祭司エルアザルは、千人隊長と百人隊長から金を受け取り、臨在の幕屋に携えて行って、主の御前に、イスラエルの人々のための記念とした。

■通読プロジェクト『Step by Step』

①今週の通読箇所は列王記下17章～23章になります。
※注目ポイント→列王記下23章24-25節『ヨシヤ王の宗教改革』:ヨシヤ王の治世18年に神殿から律法の書が見つかりました。律法の書、つまりモーゼ五書の言葉を聞いた時、ヨシヤ王はその内容からあまりにも離れて生きていた先祖と自分たちの姿を嘆きました。繰り返し繰り返し行われる靈的姦淫-偶像崇拜の罪-のゆえに主の憤りが燃え上がっていることを悟ったヨシヤ王は、偶像の破壊や過越祭の回復を主とした徹底的な宗教改革を行いました。そしてユダの民全てを集め、心と精神を尽くして主を愛しその捷を守り実行することを誓わせたのです。主は、ヨシヤ王が心を痛めて謙り、涙を持って深く悔い改めた姿を大変喜ばれました。あなたにはヨシヤ王のような経験がありますか?御言葉から遠く離れて歩んでいた自分を悟り、涙を持って悔い改めたことがありますか。ヨシヤ王のように御言葉を通して示される主の御心を真実な心で受け取り、謙遜な姿で従う私たちでありますように。

②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■諸職会

本日4/24(土)、2部礼拝の後、地下マンナにて諸職会が行われます。

■ゴスペルナイト

5月1日(土)からゴスペルナイトが新しくなります。

名前:「たき火のわ」

時間:17:00～ 場所:教会1Fドリームルーム
コンセプト:日韓中、共に捧げる礼拝。アットホームな暖かい雰囲気で賛美・メッセージ・分かち合い。

言語:日本語

■月初早天祈祷会

5月の月初早天祈祷会はお休みになります。

■長老選挙

本日より候補者の選出が韓国部で始まります。今回の長老選挙で選出対象者は韓国部のみとなりました。

《今後のスケジュール》

5/1(土) 候補者確定(韓国部) 5/8(土) 候補者挨拶

5/15及び22(土) 各部の臨時共同議会にて投票

5/15から22の投票で過半数が参加し、3分の2以上の賛成票を得た方が、教育を受け、老会での試験に備えます。長老の任職は2023年5月を予定しています。

■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

■One Family Worship

※時間と場所の変更があります。

日付:5月8日(土)

時間:①10:00～②13:00～

場所:教会建物(オンライン配信も予定しています。)

テーマソング:「One Voice」(週報に挟んである歌詞カードをご参照ください。)

当日は、コロナ感染拡大防止の観点から、午前と午後の2回の礼拝を予定しています。各自治会ごとに午前グループ・午後グループにわけます。

・当日行われるゲームの景品のための献品を募集しています。お問い合わせは担当者にお願いいたします。

・当日のゴスペルナイトはOne Family Worshipに合流。担当:久保田美穂宣教幹事

■多世代食堂「きたよん25(ニーゴー)食堂」

教会近隣の方々に神様の愛が伝えられるように、手作りのお弁当を教会1階フレンズカフェで配布しています。対象:地域にお住まいで食事の助けを必要とする子どもから高齢の方まで。事前予約の申し込み制です。

日時:5月14日(土)16:30～18:00

参加費:18歳未満 無料/18歳以上 200円

※調理及び配布の奉仕者を募集しています。奉仕の希望、詳細の質問は各自治会の教職者へお願いします。担当:三澤悠伝道師

■コロナ拡散防止について教会の対策

新型コロナウィルス感染者が出た場合の教会対応ガイドラインを変更しました。

・感染者が出ても教会建物への出入り禁止期間は設けません。

・濃厚接触者と濃厚接觸の疑いがある聖徒だけが1週間オンライン礼拝を捧げる。

館内でのマスク・入館時(正面玄関および通用口)における検温と手指のアルコール消毒・礼拝や集い後の施設や設備の消毒・ソーシャルディスタンス・礼拝堂人数制限・1,3,5部礼拝参加申請・換気・講壇アクリル板・飲食を伴う集いは教職者の指導のもと5つの小(少人数、一小時間、小声、小皿、小まめに換気)で行う。ただし、一階フレンズカフェでの食事は禁止です。

■5月のスケジュール

5/8(土)One Family Worship

5/14(土)きたよん25食堂

5/15(土)・5/22(土)臨時共同議会

5/28(土)クリーンウォーク

5/29(土)諸職会